

はち博だより

令和7年5月20日発行 No.1 八幡平市博物館

八幡平市博物館
ホームページ



令和7年度がスタートして、2か月が経とうとしています。昨年度を振り返りますと2つの企画展を開催しました。

1つ目は、6月1日から7月15日まで「おかえりなさい、神さま。」と題して、県立美術館を皮切りに京都、東京で開催した「みちのくといしい仏たち」巡回展を終えて、八幡平市に帰ってきた市内の素朴な神像を展示しました。短期間ですが690人が来館しました。2つ目は、10月8日から12月8日まで市内8か所の遺跡から出土したユニークな土偶を紹介する「はちまんたい市の土偶展」を開催し、表情・姿勢が個性的な土偶たちを多くの方々に見ていただき、年間1,903人の来館がありました。

八幡平市博物館は、認知度の低い博物館ではありますが、より多くの皆さまに市にゆかりのある歴史・民俗・考古資料等の展示や体験講座等を開催することで、「地域の宝」を広く周知し「地域に愛される博物館」を目指すよう努めてまいります。

八幡平市博物館長 東本 茂樹

令和7年度トピック展「昔の道具のなぞなぞ展」を開催します。

懐かしい人には思い出話づくりに、初めて見る人には新しい発見があるかもしれません。当館所蔵の主に昭和時代の暮らしの中で使われていた生活道具や農具を展示します。

なぞ解きクイズや道具に触ることで、当時の人々の暮らしぶりや生きるための先人たちの知恵を学んでいただきます。



(当館昭和初期農村の暮らしコーナー)

■期 間 6月3日(火)～8月24日(日)

■会 場 八幡平市博物館 体験ホール

■関連イベント

昔の道具のなぞなぞに挑戦！＜期間中 毎日開催＞

～なぞ解き参加者には博物館オリジナルめんこプレゼント～



昔の道具を使ってみよう！（予約不要・各開催日午前10時～12時まで随時受付）

天秤棒で水を運ぶ・洗濯板でお洗濯



開催日：6月14日(土)・7月12日(土)

千歯こき・石臼で粉引き・木を切る

開催日：6月28日(土)・8月9日(土)

炭火アイロンかけ・やぐらこたつと豆炭あんかの暖かさを体験

開催日：7月5日(土)・8月23日(土)



炭火アイロン

事業報告

■トピック展「安代りんどうの彩」を開催しました。 4月15日(火)～5月18日(日)

日本一の生産量を誇る八幡平市の特産品「安代りんどう」についてパネル展示を行い、期間中、一般の方や市内りんどう生産者など257名の来館者がありました。

旧安代町が日本一のりんどう生産地となるまでの軌跡や、海外進出の始まり、ルワンダ共和国での生産と交流の様子などパネル27点と、りんどうの咲く風景、フラワーアレンジメントなどの写真41点を展示しました。

また、生産者が指導者となり地元安代小学校・田山小学校合同で行われている「花育」の様子を紹介し、児童が学んだことを一人ずつまとめた資料16点を展示しました。

会場内には市内で活動している2つの女性生産者グループの紹介コーナーを設けました。廃棄するりんどうを活用し、染め物やドライフラワー、小物に加工し販売する活動を紹介し、作品の展示も行いました。

5月10日(土)には関連イベント「安代りんどうハーバリウムづくり」を開催し、3名がりんどう等のドライフラワーを使って作品を仕上げました。



■移動博物館「不動の滝まつり」に参加しました。 5月3日(祝・土)

桜松公園(八幡平市高畑)で行われた5月3日の恒例イベント「不動の滝まつり」(主催/八幡平市観光協会)に、職員3名、博物館友の会から2名の協力を得て参加しました。

今回は昔あそび体験としてしゃぼん玉あそびと風車づくりを用意しました。大人、子供あわせて100人を超える来客があり、当館職員手作り液によるジャンボしゃぼん玉あそびが大好評でした。また、イベントのちびっこお楽しみ抽選会景品として「土偶ちゃんビーズストラップ」ガチャ券20名を協賛し、子どもたちに「土偶」を知ってもらう機会ともなりました。

地域イベントの盛り上げに協力するとともに、周知啓発の目的で、令和元年から移動博物館として不動の滝まつりに参加しています。



八幡平市博物館

Hachimantai City Museum

お問い合わせ

電話 0195-63-1122 FAX 0195-63-1123

〒028-7533 岩手県八幡平市叭田230

E-mail: hakubutsukan@city.hachimantai.lg.jp